

8. 【次世代ファイバレーザ技術専門委員会】

第7回委員会

1. 日時 2023年4月21日
2. 場所 VILLENT 横浜東口（横浜） & オンライン（Zoom）
3. 内容

横浜で開催された OPIC の期間中に、近隣の会議室を用いて開催した。ALPS2023 の海外からの招待講演者 2 名に講演を頂いた。1 件目の Prof. Liberale (Israel) からは、3D プリント技術を用いたさまざまな新しいファイバデバイスの開発について、非常に興味深い講演を頂いた。2 件目 Prof. Guo (China) からは、中赤外域における高出力超短パルスファイバレーザの開発について、興味深いご講演頂いた。ハイブリッド形式であったがオンラインも含めて活発に質疑が行われた。また、今後の活動について、意見を交換した。

4. 参加人数 19名

第8回委員会

1. 日時 2023年9月23日
2. 場所 未来会議室 下通（シモトオリ）店 イベント BOX（熊本） & オンライン（Zoom）
3. 内容

熊本で開催された応用物理学会の期間中に、近隣の会議室を用いて開催した。東北大の小澤祐市様に光の空間分布制御を活用したアブレーション加工応用について、また産総研の柏木謙様に、高繰り返し光コムの研究について、招待講演を頂いた。また、セット委員から CLEO2023 についての報告を頂いた。更に、ポスターセッションを開催し、新しいファイバレーザ技術や光周波数コム技術、レーザ応用技術について、軽食を取りながら議論を行った。

4. 参加人数 17名

第9回委員会

1. 日時 2023年11月17日
2. 場所 名古屋大学東山キャンパス内ベンチャービジネスラボラトリー3階ベンチャーホール & オンライン（Zoom）
3. 内容

次世代ファイバレーザ技術研究会と連携して開催した。口頭発表は 9 件（内特別講演 1 件、招待講演 3 件）で、ジャンププライズを受賞した中沢先生からの光ファイバ通信や能動モード同期ファイバレーザについてのご講演や、小林洋平先生からの AI 技術を用いたレーザ加工についての講演があった。ポスターセッションでは、主に大学生から 20 件の発表があった。トピックとしては、超短パルスファイバレーザやその応用技術、光周波数

コム技術, 高出力ファイバレーザ等についての発表が多かった. 軽食を取りながら活発な議論がなされ, 盛況な会となった. 委員で審査を行い, 優秀な発表をした方々数名に優秀発表賞を授与した.

4. 参加人数 91名
(主査 西澤 典彦)